

北大阪健康医療都市（健都）のまちづくり

—国際級の複合医療産業拠点（医療クラスター）の実現に向けて—

第277回関西Qの会 2019年1月29日（火） 15:00～17:30

スピーカー： 平野和男氏 [吹田市 健康医療部 北大阪健康医療都市推進室長]
金田和久氏 [JR西日本不動産開発(株) 取締役 都市開発本部副本部長]

吹田市と摂津市の両市にまたがる北大阪健康医療都市（愛称：健都）では、健康・医療のまちづくりが進められています。この地は、吹田操車場跡地から新たな都市拠点へ土地利用の転換を図るため、都市計画道路や公園・緑地、ライフラインの整備を2009年度から土地区画整理事業（施行者：UR都市機構）により進められ、2013年6月には、JR岸辺駅北駅前広場を中心とする街区において、国立循環器病研究センターが移転建替することが決定し、2019年7月の開棟に向け建設工事中です。また、同じ中心街区において、吹田市立吹田市民病院が移転建替されることも決定し、2018年12月に開院しました。

吹田市と摂津市では、この契機を捉え、国立循環器病研究センター等と連携して、循環器病についての予防医療や健康づくりの取組を推進し、「循環器病予防の象徴」と呼ばれるような「健康・医療のまちづくり」を進められています。また、この地域では、国立循環器病研究センターを中心とする医療クラスターの形成に向けた構想が進みつつあります。JR岸辺駅北駅前広場西側では、駅前にふさわしい魅力的な生活利便機能や医療・健康増進機能等を有する、来訪者に健康に関する行動変容を促す複合商業施設（ビエラ岸辺健都）が2018年11月に開業しました。さらに、区画整理地区に隣接するイノベーションパークにおいては、産学官民が連携する医療イノベーション拠点の形成を図るため、国循と連携する企業や研究機関、サテライトオフィス等の進出用地を確保し、今後、大阪府をはじめとする関係機関の協力を得ながら、国際級の複合医療産業拠点（医療クラスター）の実現に向け取り組まれているところです。

今回のレクチャーでは、吹田市様からは、北大阪健康医療都市のまちづくりの概要や経緯について、JR西日本不動産開発様からはビエラ岸辺健都の計画や運営などについて、お話しいただく予定です。

お忙しい時期と存じますが、皆さまにとって貴重な機会と思いますので、多くの方々の奮ってのご参加を期待しております。どうぞよろしくお願い申し上げます。

■日時：2019年1月29日（火）

- ・集合及び現地視察 15:00～
- ・レクチャー 16:30～17:30

■集合場所（右図参照）：JR岸辺駅側2Fデッキ

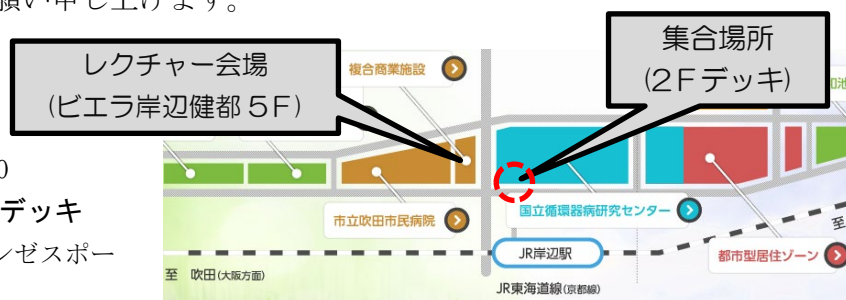
※レクチャー場所はビエラ岸辺健都（5Fグンゼスポーツ内健都スタジオ）

■会費：2,000円

- ・当日受付で申し受けます。（領収書発行） その際、御名刺1枚をご持参下さい

■お申し込み方法：

1月22日（火）までに「お名前」「会社名」「ご参加人数」を記載の上、下記アドレスまでご返信ください。会場の都合上、申込み多数の場合は先着順とさせていただきます。



■お問い合わせ：平成30年度 関西Qの会事務局（東急不動産株式会社 担当：阪田）
(Phone)050-3377-4864 (FAX)06-6243-0801 (E-Mail) Yukinari_Sakata@tokyu-land.co.jp